

株式会社RE ROOM

空間デザイン（インテリアコーディネート）事業を展開する「RE ROOM」のコーポレートサイト制作



RE ROOM分析

項目	内容
主なターゲット	高額なフルリフォームをためらっている50～60代の方 子どもの独立をきっかけに、第二の人生を新しい空間で過ごしたい方 賃貸住宅などで大規模なリフォームが難しい方
サービス	プロのインテリアデザイナーによる空間デザイン 空間デザインで提案したインテリア・家具の販売 (オプション 不要な家具・インテリアの回収)
サービスの特徴	空間デザインの提案から家具・インテリアの選定、設置、不用品の回収・処分まで対応
利用価値	フルリフォームより予算を抑えながら、空間デザインによって快適な空間を実現できる
目的	Webサイトを通じてRE ROOMの認知を拡大し、無料相談（ショールームまたはオンライン相談）の申込を増やす
サービスの流れ	<ul style="list-style-type: none">① 無料相談② 部屋の写真・間取りを提供してもらう③ ヒアリング・打ち合わせ④ プラン・お見積りの提示⑤ 契約⑥ 家具・インテリアの設置 その他オプション（不要な家具・インテリアの回収・処分）

現状分析

RE ROOMは会社・サービスの認知度が低い

現在は認知拡大の段階にある

費用が高額になるという印象を持たれやすい

「空間デザイン」（インテリアコーディネート）というサービス自体が一般的ではないので、完成後のイメージが伝わりにくい

自宅を任せるサービスのため、「信頼できる会社なのか」「親身に対応してもらえるか」という不安を感じるユーザーが多い

強み・弱み分析

強み分析

- ・空間デザインの提案から家具・インテリアの選定、設置、不用品の回収・処分まで一社で対応できる
- ・フルリフォームと比較すると予算を抑えられる
- ・工事を行わないので、住めない期間が発生しない
- ・高級感やリラックス感など希望に合わせた、統一のあるインテリアコーディネートを提案できる
- ・賃貸でも利用できる
- ・既存の家具やインテリアを活かしながらコーディネートできるため、費用を抑えられる

弱み分析

- ・サービス内容が理解されていない（空間デザインってなに？）
- ・水回り（キッチン・浴室・トイレ）などの設備自体を変更することはできない
- ・フルリフォームのように間取りを変更することはできない
- ・家具販売のみを行うサービス内容と比較すると納品までに時間がかかる

競合分析 a.flat

サイトURL	参考にしたい点	差別化したい点
トップページ https://aflat.asia/	トップページで10個のリゾートスタイルが紹介されていて、ユーザーが部屋の雰囲気イメージしやすい	コーディネートサービスページにおいて使用されているインテリアの画像や3Dでシミュレーション画像が中心のため、暮らしを想像させるにくい
コーディネートサービスページ https://aflat.asia/coordinate/service/index.html	スタイルごとにコンセプトや写真が整理されているため、サービス内容を直感的に理解できる点を参考にしたい 例：スタイル グリーン 緑の中で暮らす心地よさ	RE ROOMでは、洗練された写真を大きく使用し、「このような空間で暮らしたい」と感じてもらえるようにし、無料相談に繋げたい

競合分析 ChronoBa

サイトURL	参考にしたい点	差別化したい点
トップページ https://www.chronoba.com/	事例紹介を豊富に掲載しており、実績が伝わりやすく、信頼感につながっている 「アフターインタビュー」としてお客様の声を掲載しており、完成後の使用感をイメージしやすい FAQによって、ユーザーの疑問や不安を解消している。	RE ROOMは個人のお客様を主なターゲットとしているため 「お問い合わせください」や「お気軽にご連絡ください」といった事務的な表現ではなく、「ご相談はお気軽に」「理想の暮らしについてお聞かせください」など、安心感のある言葉遣いで心理的なハードルを下げる

競合分析 ChronoBa

相談から引き渡しまでの流れは、下記のようにわかりやすく図解を取り入れる工夫をする



顧客分析

顧客の課題

フルリフォームを検討しているものの、高額な費用がかかるため諦めている
インテリアに興味はあるが、コーディネートをする自身がなくプロに相談したい
家具やインテリアの選定・購入・配置などを自分で行うことに負担に感じている

顧客がサービスを利用する際に気になること

予算はどのくらいかかるのか

サービス内容

気軽に相談できる雰囲気か

インテリアだけでどこまで変わるのか（ビフォーアフター）

部屋を使用できない期間があるのか

完成までの流れや納期はどのくらいか

相談料や追加料金は発生するのか

Webサイトで解決すべき課題

どのような空間を提案してもらえるのか、完成後のイメージが湧かない
安心して相談できる会社かわからない
契約・納品までの全体の流れがわからない
どのくらい予算が必要かイメージしにくい

課題に対するWebサイトの役割（解決）

課題	Webサイトで行うこと	必要なコンテンツ・機能
完成後のイメージが湧かない	空間デザイン事例を紹介	ビフォーアフター、事例紹介
無料相談～完成まで流れがわからない	利用の流れを分かりやすく説明する	サービス紹介、利用の流れ、FAQ
必要予算のイメージがしにくい	リフォームとの違いや価格帯を明確に伝える	価格比較表

デザインコンセプト

フルリフォームではなく、「空間デザイン」という選択。

RE ROOMではプロのデザイナーが家具・照明・レイアウトをトータルでコーディネートし、フルリフォームを行わなくても上質な住空間を提案できるWebサイトを制作する

フルリフォームは800万円～2,000万円以上の費用がかかることが多く、費用の面から諦めてしまう方に寄り添えることを伝える

新しい空間への期待感をもってもらい、無料相談への申し込みに繋げる

デザイン方針

項目	デザイン方針
色（カラー）	ベースカラーはベージュ・ブラウンを採用し、落ち着き・安心感・上質さを表現する。
写真・イラスト	イラスト使用は極力控える シンプルなアイコンを使用し、情報を分かりやすく伝える 実例紹介や上質なインテリア写真を中心に配置する
フォント	エレガント印象の明朝体・セリフ体を使用する ターゲットが読みやすいよう少し大きめのフォントサイズを使用する
余白	余裕のある余白によりリラックス感を演出する 情報を詰め込みすぎず、読みやすさを考慮する
ボタン・アコーディオンメニュー	ボタンは大きく押しやすいサイズにする ユーザーが迷わないよう情報は極力アコーディオンにしない

ペルソナ① インテリアやリフォームに興味を持つ人

項目	内容
名前	中村 裕美子さん（仮名）
年齢	60歳
家族構成	夫との2人暮らし（30歳の息子と27歳の娘はそれぞれ独立しており家庭を築いている）
生活スタイル	週3～4回パートとしてスーパーに勤務している 子育てが終わり、趣味のガーデニングや、猫とのお家時間を楽しんでいる
期待	子どもの独立をきっかけに、新たな空間へ模様替えをしたい リビングと寝室をリラックスできる空間に整え、来年定年を迎える夫と人生を楽しみたい
不安	気軽に相談できる会社か、理想としている空間を手に入れられるのか
情報収集	Google検索、口コミ、公式サイト、雑誌、YouTube
利用デバイス	主にスマートフォン
最終行動	無料相談に申込む

ペルソナ② 配偶者

項目	内容
名前	中村 啓二さん（仮名）
年齢	64歳
生活スタイル	平日は会社員として勤務しており、来年定年を迎える予定
趣味	読書、釣り
期待	子ども部屋を整理し、自分の趣味部屋にしたいと考えている 寝室の雰囲気は和風にしたい 定年後は妻と一緒に自宅で快適な時間を過ごしたい
不安	老後資金を大きく減らさずに理想の部屋を実現したい 処分できていない子どもが使用していた勉強机やベッドと一緒に処分してもらえるか
情報収集	Google検索、口コミ、公式サイト
利用デバイス	主にパソコン
最終行動	無料相談に申込む

RE ROOMとの接点

きっかけ

息子が新築を建てる際にインテリアデザイナーへ依頼した話を聞き、自宅も模様替えしたいと考えるようになる

パート先でフルリフォームを実施した同僚の話を聞き、リフォームに興味を持ち検討したが、高額のため申し込みを躊躇っていた

「インテリアコーディネート」「部屋 模様替え プロ」「リフォームより安い」などで検索し、RE ROOMを見つけた

利用シーンと各シーンで必要な情報・機能

利用シーン	きっかけ・状況	知りたいこと	サイトに必要な情報・機能
初回訪問	検索でRE ROOMを知る	どんなサービスで、自分の家でも利用できるのか知りたい	ファーストビュー、サービス内容、コンセプト、空間デザイン事例
比較・検討	リフォーム会社や家具販売店など、複数のサービスと比較している	費用感、サービス内容、フルリフォームとの違い、どのような空間になるか確認したい	空間デザイン事例、料金比較目安、サービス内容、FAQ
信頼確認	安心して相談できる会社か判断したい	実績や利用者の満足度を確認したい	お客様の声、空間デザイン事例
無料相談 申し込み検討	家族で相談し、依頼するか検討している	相談から完成までの流れ、準備するもの、相談方法を知りたい	ご利用の流れ、相談方法、FAQ
無料相談 申し込み後	当日必要な資料などの準備	当日の流れ、必要な資料、相談内容を確認したい	予約確認、相談の流れ、必要資料、問い合わせ先、アクセス

サイト訪問からコンバージョンまでの流れ

子どもが独立したことをきっかけに、リビングや子ども部屋を新たな空間へ模様替えしたいと考える



Googleで「インテリアコーディネート」「リフォームより安い」などで検索する



RE ROOMのWebサイトを訪問する



ビフォーアフターや実例紹介を見て、自宅でも実現できるか確認する



サービス内容・料金・利用の流れ・FAQを確認する



デザイナー紹介や口コミを見て、相談できそうか判断する



無料相談に申込む（ショールームでの相談またはオンライン相談）